

# スタディ・メイト通信

令和 5 年 3 月  
富山県教育委員会  
県立学校課

県立学校課長 番留 幸雄

昨年 12 月に文部科学省より「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査結果」が発表され、学習面又は行動面で著しい困難を示すとされた児童生徒数の割合が、平成 24 年は推定値 6.5%でしたが、今回の調査では小中学校においては推定値 8.8%でした。また、平成 19 年に特別支援教育が法に位置付けられてから、16 年が経過し、今年度本県では、特別支援学級に在籍する児童生徒数は 2000 人を超え、通級による指導を受ける児童生徒数においては 3000 人を超えました。通常の学級に在籍する発達障害等のある児童生徒への支援ニーズも多様化してきています。通常の学級において、特別な教育的支援を必要とする子供たちがもてる力を安心して発揮し、生きる力を身に付けていくためには、今後ますます、スタディ・メイトの果たす役割は重要になってくると思われまます。

そのような中、今年度は、新たに 27 名の方がスタディ・メイト養成講座を修了されました。本講座がスタートした平成 18 年度以降、905 名の方々に受講していただき、今年度は小中学校等で 476 名の方がスタディ・メイトとして活躍しておられます。

すべての子供たちが能力を十分に発揮して、自立し社会参加することを目指し、幼稚園、小学校、中学校、高校、成人期と切れ目ない支援の一環として、目の前の子供たちの成長に携わっていただいている皆様に感謝するとともに、より一層ご活躍いただけるよう、県教育委員会として今後も養成講座や研修会の充実に努めてまいります。



## 今年度のスタディ・メイト養成講座について

5 月 13 日(金)の開講式から、8 月 25 日(木)の修了式まで、全 7 回にわたり、スタディ・メイト養成講座が開催されました。

### 第 1 回 開講式・全体研修会 (令和 4 年 5 月 13 日)



臨床心理士・公認心理師の深澤大地先生に「発達障害の理解と支援～ティーチャーズ・トレーニングを学ぶ～」と題してお話いただきました。「子供の行動を見ること」「褒めるなどの肯定的な注目を与えること」の大切さや、スタディ・メイトの役割は、「担任の先生が観察しきれない、子供のよい部分やできている部分をたくさん見つけて褒めること」によって、子供の力を育てていくことであることなど、子供との関わりにおける大切なことを教えていただきました。

## 受講者の声

- ★ティーチャーズ・トレーニングの考え方「子供を変えるのではなく、大人の関わりを変える」という言葉が心に残った。今までは好ましくない行動を指導しなければと気負っていたが、小さなことでもよい行動をすかさず褒めることを積み重ねることでよい関係を築くことを大切にしたいと思った。
- ★行動のみに注目するという考え方がとても新鮮でした。注目の仕方、視点を変えるだけで、その後の子供の見え方が異なってくるということが興味深く、同時に、きちんと子供を見つめ、向き合えるスタディ・メイトでありたいと思った。
- ★「担任の先生が集団を相手にする中で観察しきれない、子供のよい部分やできている部分をできるだけたくさん見つけて褒めること」が、スタディ・メイトの役割の一つだと思った。明日から早速、子供たちのよい部分を見つけ、担任の先生と共有していこうと思う。

## 第2回 全体研修会（令和4年6月3日）オンライン

前半は、「スタディ・メイトの役割」についての講義、後半は、「こんなときどうする？」と題していくつかの場面を想定し、子供の行動のもつ意味と支援についてグループに分かれて、話し合いました。

### こんなときどうする？①

Aさんは、授業中に、みんなと同じ課題に取り組もうとせず、自分の好きなことをしています。今日も勝手に教室を出て、図書室へ行ってしまいました。



## 第3回・第4回 特別支援学校における研修（令和4年6月下旬～7月）

県内3地域の特別支援学校を会場に、施設見学や授業参観、発達障害の疑似体験、事例検討など、実践的な研修を行いました。

### にいかわ総合支援学校

発達障害の疑似体験や教材教具の紹介等を行いました。研修後、「子供たちが前向きになれる言葉掛けをしていきたい」「個性を生かして、キラリと目が輝く瞬間をたくさん見い出したい」などのすてきな感想をいただきました。



### しらとり支援学校

視覚的な支援、効果的な伝え方の研修や授業参観を通して、児童生徒への具体的な支援方法について学びました。「やりたくなるような課題提示の仕方、褒め方などを工夫していきたい」という感想が聞かれました。



### とнам総合支援学校

聞く、読む、書く等の困難さに関する疑似体験や学習参観を通して、困難を抱える児童生徒の気持ちをくみ取った支援について話し合いました。「環境設定の大切さが分かった」「児童の立場になって考えたい」などの感想が聞かれました。



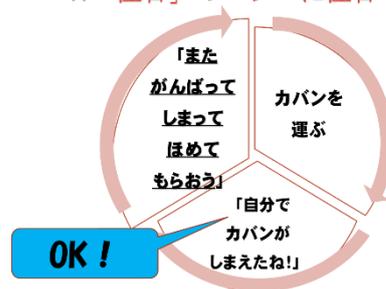
## 第5回 全体研修会（令和4年7月25日）オンライン

前半は、富山市立芝園小学校教諭の金尾尚子先生から「小学校における支援の実際について」と題して、発達障害の主な特性と合理的配慮や実際に小学校で行っている支援についてお話していただきました。中でも好ましくない行動にはあえて注目せず、好ましい行動の時に注目を与えることで好ましい行動を引き出せるという内容に共感するアンケート回答が多かったです。

後半は、受講者から出された実際の場面について、子供の行動のもつ意味と支援についてグループに分かれて、話し合いました。

子供のために、できること

☆「注目」のパワーに注目！



## 第6回 全体研修会（令和4年8月3日）オンライン

前半は、砺波市立般若中学校長の太田吉永先生から「学校の実情と特別支援教育～特別な支援が必要な児童生徒のために～」と題して、学校教育で大切にしていることや中学校の実情について教えていただきました。その後、中学校の事例から子供を肯定的に見つめることについてグループや全体と一緒に考えました。

後半は、これまでの養成講座について振り返りました。

オンラインでのグループトークも回を重ねるごとに活発に行われるようになりました。

まとめ

子供一人一人の特性や学習進度に応じて指導を行う。

子供に心に寄り添い

子供一人一人のよい点や可能性を生かし、共に学ぶ。

子供を肯定的に見つめ

子供一人一人の自己有用感を育てる。  
社会で自立

## 第7回 全体研修会・閉講式（令和3年8月25日）

富山大学教育学部准教授の和田充紀先生に「発達障害児の理解について」と題して、障害理解と特性に応じた支援の在り方についてお話しいただきました。「行動を褒める」「短く具体的に」「その場ですぐに」「子供の喜ぶ褒め方で」等、褒める際の大切なポイントを教えていただきました。



### 受講者の声

- ★6回までの講座で学んできたことが、さらに具体的にイメージできるお話だった。また、講師の先生の安心感を与える話し方やちょっとしたことでも私たちが褒めてくださる行動が、子供と関わるときのモデルにしたいと思った。
- ★「その子の価値を高める、つまずきへのアプローチ」は、よいところやがんばりに目を向けることで相対的に問題となる場面が少なくなるということが、わかりやすい図で示しており、納得できた。
- ★「その子が喜ぶ褒め方で伝える」ということが心に残った。子供が喜ぶ褒め方の引き出しを増やし、こまめにすぐ褒めることが大切だと知り、明日からどんどん褒めていきたいと思う。
- ★子供が困っている状況を疑似体験する場面では、焦る子供の気持ちがとてもよく分かり、困っている子供の気持ちを分かってあげられるスタディ・メイトになりたいと思った。
- ★7回の講座を通して、他の受講者の方々とケーススタディや意見交換ができ、日々の自分の支援を振り返ったり、多くの事例を知ったりすることができ支援の引き出しが増えた。



# スタディ・メイト研修会

令和4年11月14日（月）に、スタディ・メイトの資質向上を図るため、現在活躍されているスタディ・メイトやスタディ・メイト養成講座受講者を対象とした研修会を開催しました。

講師に、元特別支援学校長の柳田由紀先生をお迎えし、「発達が気になる子どもに寄り添う支援」と題して講演していただきました。数多くの子供たちや保護者の支援に携わって来られたご経験をもとに、子供の行動の背景に目を向けた支援について教えていただきました。

## 受講者の声～心に残ったキーワード

- ・その子に合った踏み台「合理的配慮」
- ・合理的配慮は甘やかしてではない
- ・困った子ではなく、困っている子
- ・子供が何に困っているのか
- ・「～ができない」だけを見ていくと支援の手がかりは見つからない
- ・できることに注目して称賛する
- ・今週の支援ポイント
- ・行動の背景（特性、環境）に目をむけた支援
- ・スタディ・メイトはチーム学校の一員



## 令和5年度の子定



### スタディ・メイト養成講座

#### 【第1回】開講式・全体研修会

- ・日時 令和5年5月18日（木）14:00～16:10
- ・会場 富山県総合教育センター（富山市高田525）

#### 【第2回】全体研修会（オンラインによる受講）

- ・日時 令和5年6月1日（木）14:00～16:10

#### 【3・4回】実地研修

※実地研修校については、第1回にお知らせします。

会場：特別支援学校（4校）

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| いしかわ総合支援学校（黒部市石田6682）  | 高岡支援学校（高岡市東海老坂831）      |
| しらとり支援学校（富山市婦中町下邑2877） | となみ総合支援学校（南砺市利波河1335-5） |

#### 【第5回】全体研修会（オンラインによる受講）

- ・日時 令和5年7月28日（金）14:00～16:10

#### 【第6回】全体研修会（オンラインによる受講）

- ・日時 令和5年8月10日（木）9:30～11:40

#### 【第7回】全体研修会・閉講式

- ・日時 令和5年8月28日（月）9:30～12:00
- ・会場 富山県総合教育センター（富山市高田525）

※スタディ・メイト養成講座は、現在、スタディ・メイトとしてご活躍の方でも、講座を未修了であれば受講できます。また、第1回・第7回は、養成講座を受講済みの方も聴講することができます。

※スタディ・メイト養成講座の第1回と第7回は、幼稚園、認定こども園、保育所の先生方にも公開しています。詳細は、別途ご案内します。

### スタディ・メイト研修会

- ・日時 令和5年11月13日（月）14:00～16:30

お問合せ・お申込みは、  
市町村教育委員会まで

